

● 施工業者の皆様へ ●

本商品の施工において、皆様に特に注意いただきたいポイントがあります。本シートをご覧ください、確実な施工をお願いいたします。

安全に関するご注意 (安全のために必ずお守りください)

施工の前にこの「安全に関するご注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
	<b>警告</b> この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b> この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく事項の種類を次の給表示で区分し、説明しています。

	は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。		は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。
--	------------------------------------	--	---------------------------------------

**警告**

修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理、改造は行わない  
故障・感電の原因になります。

**注意**

器具に強い力や衝撃を与えない  
故障・事故の原因になります。

設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する  
故障や事故の原因になります。

取り付けの際は止水栓を閉めてから行う  
水が噴き出して、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

同梱部品

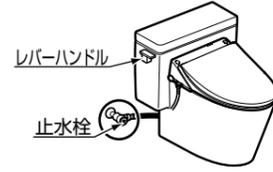
次の部品があることを確認してください。

HH07050 (レバーハンドル部)	HH07052 (手動ハンドルユニット)	HH07053 (排水レバー：手動ハンドルユニット用)	
 レバーハンドル (1個)   ストッパー (1個)   ねじ (φ3×14: 1本)   本紙 施工説明書 (1枚)	 手動洗浄ユニット (1個)   排水レバー (2個)   ピン (2個)   ねじ (φ3×14: 1本)  ナット (1個)  傾斜ワッシャーA (1個)  傾斜ワッシャーB (1個)   本紙 施工説明書 (1枚)	 排水レバー (2個)   ピン (2個)   本紙 施工説明書 (1枚)	
↓ <b>2</b> へ進む。	↓ <b>1</b> へ進む。	→ <b>3</b> へ進む。	
		<th>HH07054 (排水レバー：便器洗浄ユニット用)</th>	HH07054 (排水レバー：便器洗浄ユニット用)
		 排水レバー (2個)   ピン (2個)   本紙 施工説明書 (1枚)	
		→ <b>4</b> へ進む。	

**1** 取付方法 (HH07052 の場合)

**1** 止水栓を閉めて、タンク内の水を抜く

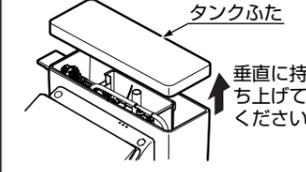
- ① 止水栓を閉める。
- ② タンク内の水を流す。



(図はアプリコットF)

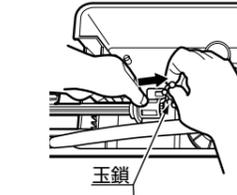
**2** タンクふたを取り外す

タンクふたを取り外す。

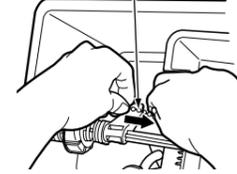


**3** 玉鎖を取り外す

- ① リムタンク側(上側)の玉鎖を取り外す。  
※片手で押さえながら下から玉鎖を持ち上げると、スムーズに取り外しができます。

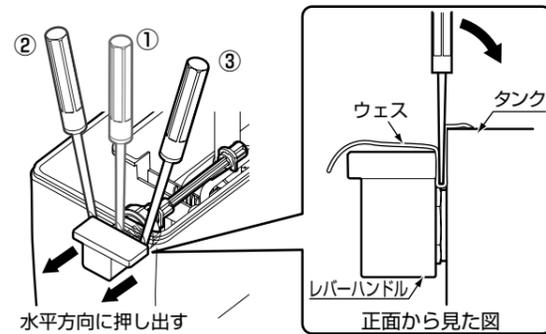


- ② ジェットタンク側(下側)の玉鎖を取り外す。  
※片手で押さえながら下から玉鎖を持ち上げると、スムーズに取り外しができます。



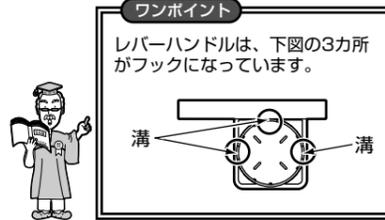
**4** レバーハンドルを取り外す

- 図のように、①⇒②⇒③の順番でレバーハンドルとタンクのすき間にマイナスドライバーなどを差し込み、水平方向に押し出す。  
※①～③の動作で取り外しができない場合には、再度繰り返して行ってください。



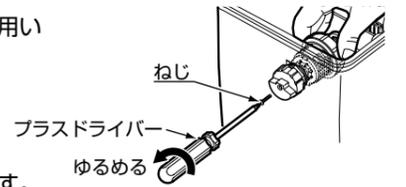
**注意事項**  
ドライバーの先端に布(ウェス)などを巻いて作業してください。(陶器およびハンドルに傷が入るおそれがあります。)

**注意事項**  
取り外しの際は、力を入れすぎないでください。(強い力を入れすぎると、破損するおそれがあります。)

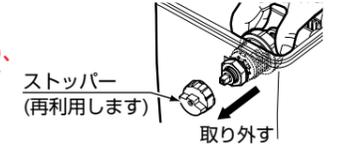


**5** 手動ハンドルユニットの取り外し

- ① プラスドライバーを用いてねじを取り外す。



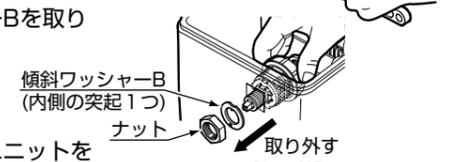
- ② ストッパーを取り外す。  
※取り外したストッパーは、取り替え後も使用するため、紛失しないように注意してください。



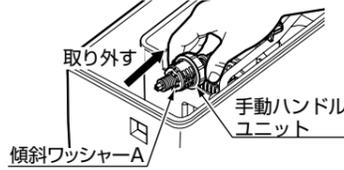
- ③ ナットを取り外す。  
※固いので、モンキーレンチなどを用いて取り外してください。



- ④ 傾斜ワッシャーBを取り外す。



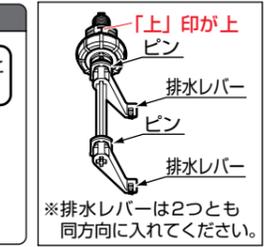
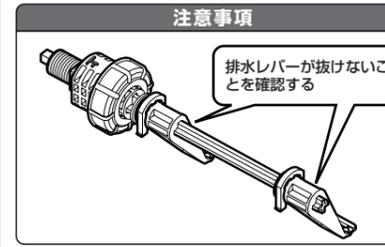
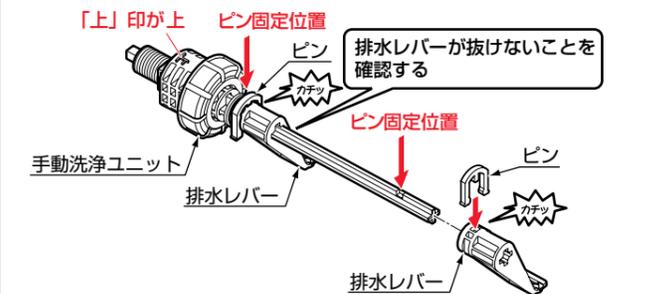
- ⑤ 手動ハンドルユニットを取り外す。  
※取り外しの際は、手動ハンドルユニットについている傾斜ワッシャーAなどがタンク内に落下しないように注意してください。



**6** 手動ハンドルユニットの組み立て

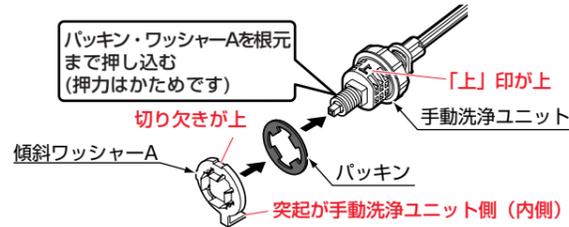
- ① 手動洗浄ユニットの「上」印を上にして、排水レバー(2カ所)を差し込み、ピン(2カ所)で固定する。(イラスト参照)  
※排水レバーの向きに注意してください。(イラスト参照)  
※ピンをセットしたあと、排水レバーが抜けにくいことを確認してください。

**注意事項**  
排水レバーは必ず手動ハンドルユニット用をセットしてください！(止水、洗浄不良の要因になります。)



## 7 手動ハンドルユニットの取り付け

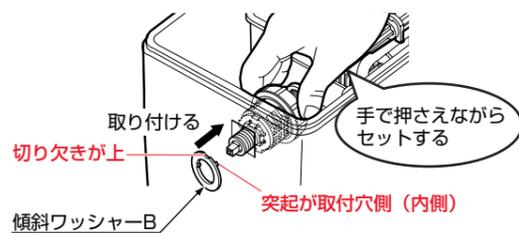
- ①手動洗浄ユニットの「上」印を上にして、パッキン・傾斜ワッシャーAをセットし、ロータンクの取付穴に差し込む。  
※パッキン・傾斜ワッシャーAは、手動洗浄ユニットの根元まで差し込んでください。  
※傾斜ワッシャーAの向きは、切り欠きが上、突起が手動洗浄ユニット側(内側)になるようにセットしてください。



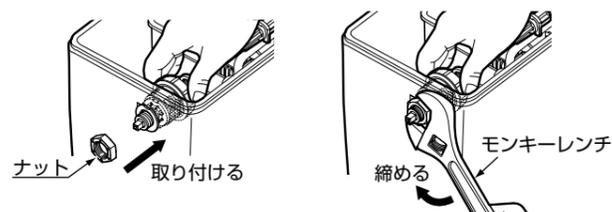
### 注意事項

傾斜ワッシャーA・Bとねじとパッキンは、既存の古いものは使わず、同梱されている新しいものを使ってください。  
(古いものを使うとレバーハンドルがガタつくおそれがあります。)

- ②手動洗浄ユニットに傾斜ワッシャーBをセットする。  
※傾斜ワッシャーBの向きは、切り欠きが上になるように、また突起が取付穴側になるようにセットしてください。

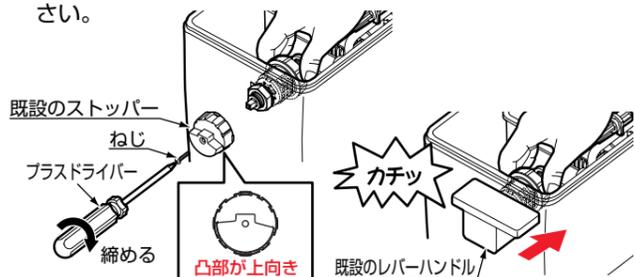


- ③ナットを取り付け、モンキーレンチですき間がなくなるまでしっかり締め付ける。



## 8 レバーハンドルの取り付け

- ①既設のストッパーをはめ込み、ねじで固定する。  
※ストッパーの向きは、凸部が上向きになるように取り付けてください。(厚みがある方が上になります)  
※ガタツキがないようにしっかり締め付けてください。
- ②既設のレバーハンドルを水平に「カチッ」と音がするまで押し込む。  
※タンク上面とレバーハンドルが水平になるようにしてください。



➡ 5へ進む。

## 2 取付方法 (HH07050の場合)

### 1 レバーハンドルを取り外す

「1-4 レバーハンドルを取り外す」を参照。

### 2 レバーハンドルの取り付け

「1-8 レバーハンドルの取り付け」を参照。

※レバーハンドルとストッパーは、既存の古いものは使わず、同梱されている新しいものを使ってください。

## 3 取付方法 (HH07053の場合)

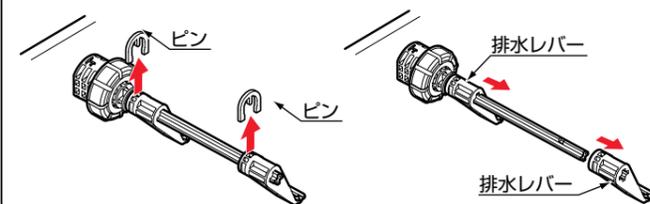
※排水レバーは必ず手動ハンドルユニット用をお使いください!

### 1 玉鎖を取り外す

「1-3 玉鎖を取り外す」を参照。

### 2 排水レバーの取り外し

- ①ピンを2カ所取り外す。
- ②排水レバー(2カ所)をスライドさせて、取り外す。  
※奥側の排水レバーは、そのままでは取り外しできないため、手動洗浄ユニットごと少し回して取り外してください。

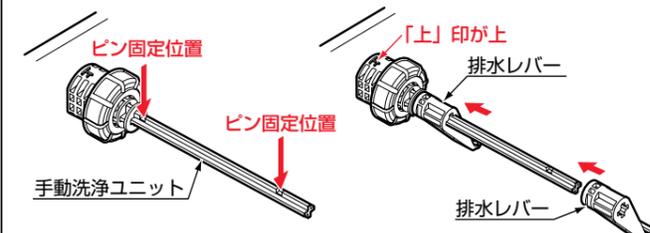


### 3 排水レバーの取り付け

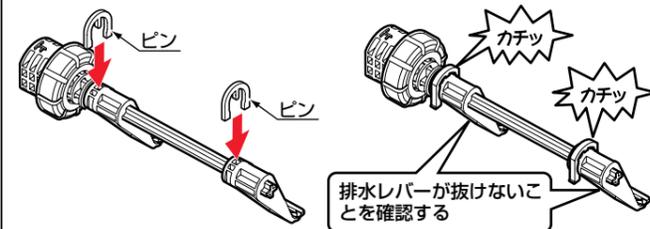
- ①排水レバー(2カ所)をスライドさせて、所定の位置に取り付ける。(イラスト参照)
- ※奥側の排水レバーは、そのままでは取り付けられないため、手動洗浄ユニットごと少し回して取り付けてください。

#### 注意事項

排水レバーは必ず手動ハンドルユニット用をセットしてください!  
(止水、洗浄不良の要因になります。)



- ②排水レバー(2カ所)をピン(2カ所)で固定する。  
※ピンは「カチッ」と音がするまで、差し込んでください。  
※排水レバーが抜けがないことを確認してください。



➡ 5へ進む。

## 4 取付方法 (HH07054の場合)

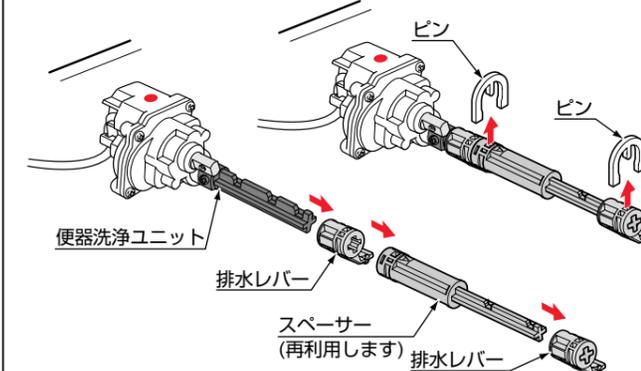
※排水レバーは必ず便器洗浄ユニット用をお使いください!

### 1 玉鎖を取り外す

「1-3 玉鎖を取り外す」を参照。

### 2 排水レバーの取り外し

- ①ピンを2カ所取り外す。
- ②排水レバー、スペーサー、排水レバーの順でスライドさせて、取り外す。  
※奥側の排水レバーは、そのままでは取り外しできないため、便器洗浄ユニットごと少し回して取り外してください。  
※取り外したスペーサーは、取り替え後も使用するため、紛失しないように注意してください。

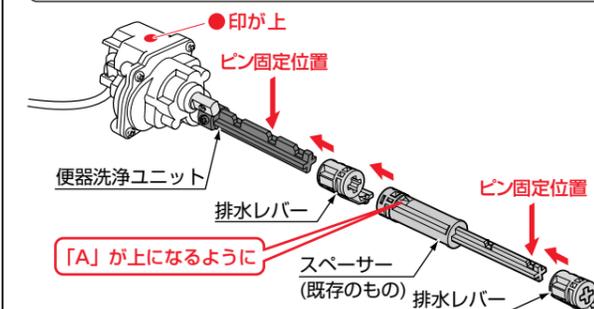


### 3 排水レバーの取り付け

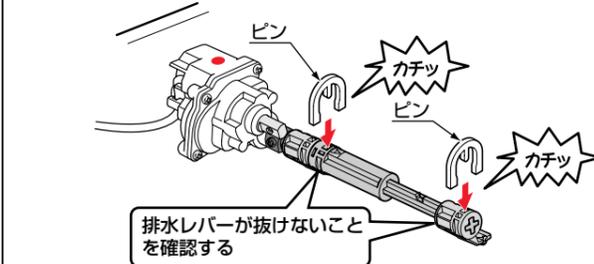
- ①排水レバー、スペーサー、排水レバーの順でスライドさせて、所定の位置に取り付ける。(イラスト参照)
- ※奥側の排水レバーは、そのままでは取り付けられないため、便器洗浄ユニットごと少し回して取り付けてください。

#### 注意事項

排水レバーは必ず便器洗浄ユニット用をセットしてください!  
(止水、洗浄不良の要因になります。)



- ②排水レバー(2カ所)をピン(2カ所)で固定する。  
※ピンは「カチッ」と音がするまで、差し込んでください。  
※排水レバーが抜けがないことを確認してください。



➡ 5へ進む。

## 5 玉鎖の取り付けと作動確認

### 1 玉鎖の調整と取り付け

- ①排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態でスリットに差し込む。  
(レバー部スリットに差し込むことで適度(約1~2玉)にたるみます)
- ②玉鎖を排水レバーの切り欠き部の丸い所まで確実に差し込む。  
※奥まで差し込まないと、玉鎖が作動中に外れます。  
※排水レバーに玉鎖を引っ掛ける際に「カチッ」と音がするまで差し込んでください。



#### 注意事項

【玉鎖の長さ調整】・排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態でスリットに差し込む

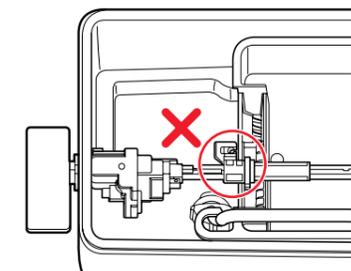
・玉鎖がたるみ過ぎたり、張り過ぎたりしていないこと



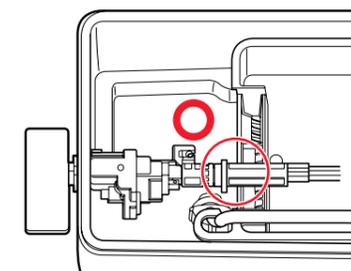
### 2 レバーハンドルと排水弁の作動確認

レバーハンドルと排水弁の作動を確認する。

- ・レバーハンドルが正常に作動すること
- ・排水レバーがリムタンク(上側)などに干渉しないこと
- ・止水不良が発生したときは、玉鎖の調整を再度実施すること



異常



正常